

郵便物許可



関東大震災後に東京市(当時)が避難場所などとして整備した震災復興小公園52カ所のうち唯一、当時の姿をとど

# 元町公園の模型を作製

## 関東大震災復興小公園の保存運動で 地元住民らグループ「ばばっと会議」

を構へ、隣接する旧元町小学校と一体的に整備された全体像を、200分の1のスケールで再現した。集まった地元

町公園で七夕の集いも主催した。メンバーで東京大学研究員の鹿野陽子さんは「この場所にしみこんでいる一人一人の大切な思い出がどうやら残るのか」という思いから模型を作製したと語った。

初期のデザインを現在につなごうとしている。しかし、公園は一部だけを保存して総合体育館を移転する計画(都市計画変更)案が区から提出され、都市計画審議会で継続審議とな

嗣氏は「公園が残ればいいというところだけでなく、何がどのように大切なのか読み解いていき、使い方を提案していきたい」と活動について話した。

調査員は「関東大震災復興の一つの典型として、この模型を常設展示にしてみたい」と七夕の集いで話した。



◆江戸東京博物館で展示  
模型は7月24日から江戸東京博物館(東京都墨田区)で開催される「生誕150周年記念 後藤新平展―近代日本をデザインした先駆者―」に展示される。後藤新平は旧東京市長で、震災復興事業を指揮した。同展を共同主催する東京市政調査会の川西崇行専門

を構へ、隣接する旧元町小学校と一体的に整備された全体像を、200分の1のスケールで再現した。集まった地元

町公園で七夕の集いも主催した。メンバーで東京大学研究員の鹿野陽子さんは「この場所にしみこんでいる一人一人の大切な思い出がどうやら残るのか」という思いから模型を作製したと語った。

初期のデザインを現在につなごうとしている。しかし、公園は一部だけを保存して総合体育館を移転する計画(都市計画変更)案が区から提出され、都市計画審議会で継続審議とな

嗣氏は「公園が残ればいいというところだけでなく、何がどのように大切なのか読み解いていき、使い方を提案していきたい」と活動について話した。

調査員は「関東大震災復興の一つの典型として、この模型を常設展示にしてみたい」と七夕の集いで話した。